

近田邸解体が開始されました。
建物内部のグラスウール等を先に排出する等の分別作業等にて環境に配慮した解体を行っています。



ショベルカー1台とダンプカーにより解体を開始しました。



グラスウール排出は手作業にて行われています。

邸宅解体作業2日目は建物自体をショベルカーにて解体していきます。
安全対策等の入念な準備を行った後に、機械力と人手で金属類など分別可能なものは分別を行
いながら作業を進めています。



構造物を解体する前に飛散防止ネットを設置しています。



邸宅の解体状況、裏側からショベルカーにて慎重に解体を行っています。



集められた金属片等



ショベルカー活動地域

邸宅解体作業は建物基礎部の掘起こしをショベルカーにて行っています。
ホップとゆうあいの両施設は内部の搬出すべき物は概ね搬出を終了しています。



邸宅上部は完全に解体され、地中のコンクリートを掘起こして整地しています。



運搬トラックが現場に到着すると直ちにコンクリート片を積み込みます。



ショベルカーによる邸宅解体作業に合わせて、ホップ等の施設内部の撤去が行われています。



分別指定物は完全撤去された内部の状況です。

邸宅・ホップの建物解体作業を終了し、現在はゆうあいの施設本体を解体中です。
安全と環境に留意しながら、機械力と手作業を組み合わせる解体を進めています。



解体された建物跡地は、地表を平たんにして安全化を図っています。



大きな窪みも埋め戻されて整地された邸宅跡とホップ施設跡



ゆうあい施設が、ショベルカーにより、解体されています。



取り壊した瓦礫の中から、分別指定物は手作業で分別しています。

ショベルカーが残りのゆうあい施設を解体しています。順次整地が進められており、金属・木材・コンクリート片等が品目ごとに集積させています。



解体跡に分別された金属片と瓦礫等の状況です。



ゆうあい施設の解体状況です。



両サイドの隣家に注意を払いながら、ゆうあい施設解体の状況です。



分別目的でプラ製品をハサミで掴んでいる状況です。